

1970年代は歌謡曲の黄金時代。学生運動の闘士がずっと企業戦士に転身する。グループサウンズも、反戦系フォークソングも勢いを失う。経済成長は一億総中流社会を実現させた。家庭にテレビが普及した。テレビの場所が茶の間になる。茶の間とテレビは大衆文化の中心となり、ここからスターが生まれた。

1971年「スター誕生！」という番組がスタートした。将来のスターを夢みる少年少女から有望な新人を発掘する試み。ここから、森昌子・桜田淳子・山口百恵の「中三トリオ」。岩崎宏美・伊藤咲子・片平なぎさ・ピンクレディーらが生まれた。審査員は企画者の阿久悠を筆頭に、中村泰士・三木たかし・都倉俊一・森田公一ら気鋭の面々。

審査員の辛辣な講評と、萩本欽一の軽妙な司会で視聴率はうなぎ昇り。阿久悠は、上手そうに見える完成品より、未熟でも何か感じるところのある人。下手でも光る原石の人を探した。茶の間文化は、どこにもいそうな親しまれる歌手を求めた。「スター誕生！」は、アイドル歌手の製造工場となった。

『大人の子守唄』に癒されて



その中で時代をつくったのは山口百恵。どこか陰があり、もの憂げな少女。初めは純朴な森や、ヒマワリのような桜田の後塵を拝していた。だが、ある時点で劇的に変身した。曲ごとに音域が広がり、表現力を増していく。『横須賀ストーリー』・『プレイバック PART2』…。複雑な心理や情念を18歳の娘が歌いきる！かといえ、日本の美しい風景が溶けこむ唱歌のような『いい日旅立ち』を、『秋桜』で母と娘の細やかな愛情を切々と歌う。国民的歌手と呼べるほどの貫録があった。素の自分に戻りたかったのか。人気絶頂の中、引退。21歳の山口は、静かに舞台の奥に消えていった。

一方、文句なしの評価を受けた少女がいた。岩崎宏美。幼い頃からレッスンを受け基礎ができていた。天まで届くような高音、沁みこむような中低音、小気味いいリズム感。歌唱力は群を抜いていた。清らかで、若竹のような真っ直ぐさは、大きな可能性を秘めていた。

バラード風の『思秋期』。詞とメロディがぴたりと足音もなく行き過ぎた季節をひとり見送って…。18歳の多感な乙女は、録音のイントロが鳴ると泣き始める。何度も泣く。詞と自身の経験が重なり、揺れ動く心を抑えられなかったという。青春のゆらめきと、情感がひたひたと伝わる名曲だと思ふ。

岩崎といえば『聖母たちのララバイ』。この都会は戦場だから 男はみんな傷を負った戦士……。まだ若い歌手が深い詞を理解することは難しかった。4年後、ピラミッドの前でコンサートを開く。そこには生活習慣・文化・気候すべて違うカイロで、日本を背負う企業戦士がいた。涙を浮かべ聴き入る男たち。やっとな、歌に追いつけたと感じた。

思えば1980年代が日本の絶頂期。日本企業が世界の上位を占める。勤労こそが美德。24時間戦えますか。のCMが流れていた。世界に学ぶものなしと天に昇る朝日の勢い。だが、満ちれば欠ける。バブルという落日が迫っていた。

岩崎は商社マンと結婚。因みに夫の曾祖父は益田孝。明治初期に三井物産を創り、日本一の商社に育てた大実業家。また『鈍翁』と号し、利休以来と称された大茶人。歌との両立ができず離婚。2人の子供も手放し、歌の道に戻る。歌手生命に関わる声帯手術も受ける。癒えぬ悲しみや葛藤が心を耕し、歌に深みを増す。あの頃は県の財政課に勤務。仕事が捗らず、うつうつとしていた日曜の昼下がりに。ラジオからこの歌が流れてきた。熱いものが胸をひたしていく。できの悪い私への応援歌ではないか！背中を押してもらったことは、心の玉手箱に入っている。そう、私は岩崎宏美のファンだ。

9月の無料相談

種類	開設日	時間	会場・問い合わせ先	内容
弁護士法律相談(要予約)	2日(水) 16日(水)	10:00 ~ 12:00	●新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため当面の間、電話での相談となります。 市消費生活センター ☎②1133 (平日/午前9時~午後5時)	多重債務、離婚・相続問題などのトラブル、被災者の抱える二重ローン問題の相談など
	9日(水) 23日(水)	13:00 ~ 16:00		
市民あつたか相談所	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	●本庁舎生活防災課 市庁舎生活防災課内専用電話 ☎②1717	市行政等に関する相談
心の健康相談(要予約)	11日(金)	13:30 ~ 15:00	●県南保健福祉事務所(郭内) 市南保健福祉事務所 ☎②5649	うつ状態、ひきこもりなどに関する相談
交通事故相談	月~金曜日	9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00	市県庁政相談コーナー ☎024-521-4281	損害賠償請求や示談の仕方など
心配ごと相談	8日(火) 23日(火)	10:00 ~ 12:00	●中央老人福祉センター(北中川原) 市社会福祉協議会 ☎②4222	生計、家族に関する相談
認知症の人と家族の会	13日(日)	13:30 ~ 15:30	●中央老人福祉センター(北中川原) 市同県南地区事務局 ☎②394	認知症本人と家族の相談や話し合いなど
ハートコール(いじめ等相談電話)	月~金曜日	8:30 ~ 17:15	市ハートコール相談専用電話 ☎0800-800-1893 (フリーダイヤル)	児童・生徒のいじめ等に関する相談

9月の休日救急医療当番医

診療日	診療科目	医療機関名	電話番号
6日(日)	小児科	白河厚生総合病院	②2211
	内科・外科	らくらく医院	⑤5333
	歯科	よしなり歯科医院	④3020
13日(日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	①2166
	内科・外科	よこむら整形外科クリニック	①1455
	歯科	岩谷歯科医院	④4363
20日(日)	小児科	すずき内科クリニック	④4114
	内科・外科	吉田医院	③4033
	歯科	海野歯科医院	⑤7474
21日(祝)	小児科	ねもとキッズクリニック	①5623
	内科・外科	わたなべ内科医院	②1531
	歯科	かたの歯科医院	②8833
22日(祝)	小児科	樋口小児クリニック	④2040
	内科・外科	きたむら整形外科	④5533
	歯科	河島歯科医院	③2739
27日(日)	小児科	みうら小児クリニック	⑧1001
	内科・外科	小針医院	④2366
	歯科	白河歯科クリニック	②7133

善意の窓 あたたかい善意をありがとうございました。

金額	氏名
5万円	根本 二三夫 様 (会津若松市)
3万円	穂積 慎一 様 (表郷番沢)
2万円	中山 フサ 様 (昭和町)
5千円	金勝寺ボランティア 佐藤 力 様

9月の事業所献血

対象	実施日	時間	実施事業所	所在地
市民	10日(水)	15:15 ~ 16:30	市役所表郷庁舎	表郷金山
	23日(水)	14:45 ~ 18:00	白河厚生総合病院	豊地
事業所関係者	1日(火)	10:15 ~ 11:15	(株)ユアテック 白河営業所	十三原道上
		12:45 ~ 13:30	(株)サクラテック 新白河第二工場	白坂
		14:00 ~ 15:00	(株)川金ダイカスト工業本社工場	白坂
	15:45 ~ 17:00	三金興業(株)	新白河	
	10日(水)	9:40 ~ 11:00	日本パッキング工業(株)	東工業団地
23日(水)	12:00 ~ 13:45	アズビル金門エナジープロダクツ(株)	表郷深渡戸	
	12:30 ~ 14:00	こちや自動車工業(株)	萱根	

※会場での体温測定・手指消毒・マスク着用にご協力をお願いします。

〈白河を守ろうコロナ対策支援寄附金〉(6/16~30受付分)

20万円	全国の皆さまからの送金
180,486円	匿名
2万円	匿名
2万円	上村 善久 様 (南登り町)